

平成29年度教育委員会事務事業点検評価(平成28年度実施事務事業)評価表									
			整理番号	1			担当部課	生涯学習部	社会教育課
事務	514002	生涯学習活動支援事業							
事業	事業区分	実施計画事業	施策体系	514010	生涯学習の支援体制の充実				
区分	必要性	高い	有効性	高い	効率性	普通			
	方向性(第一次)	現行どおり	改善、効率化の内容		方向性(第二次)				
対象	市民								
事務事業目的		誰もが生涯をとおして豊かに学び、学びをとおして、自分を磨き高めるとともに、学びの成果を社会のなかで活かすことができるよう、生涯学習活動の支援体制を充実します。							
事務事業内容		生涯学習に関する情報提供の充実に向けてポータルサイトの更なる活用を図るとともに、生涯学習情報コーナーにおける情報提供、相談機能の充実を図ります。							
実施形態		委託							
成果指標		生涯学習に関する相談者件数							
活動指標		(活動指標1) 生涯学習・社会教育情報のアクセス件数 (活動指標2) (活動指標3)							
目 標 達 成 状 況		平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度			
	成果指標	予定							200
	単位: 件	実績							183
	活動指標1	予定							17,200
	単位: 件	実績							17,199
	活動指標2	予定							
	単位:	実績							
	活動指標3	予定							
	単位:	実績							
	トータルコスト	予定	0	0	0	0	6,436		
(千円)	実績	0	0	0	0	6,262			
見直し実績									
事 務 事 業 評 価	必要性	学びを通して自分を磨き高め、学びの成果を社会に活かすうえで、生涯学習活動の支援体制を充実させることは重要であり、本事業の必要性は高い。							
	有効性	生涯学習に関する相談が月平均183件、地域ポータルサイト「さやまるシェ」内の『さやまなびいネット』(生涯学習・社会教育情報)に月平均17,199件のアクセスがあり、こうした点では、本事業は生涯学習活動支援の充実を図るうえでの有効性は高い。							
	効率性	生涯学習情報コーナーの管理運営を業務委託することで、効率的に事業を行っている。							
	方向性	生涯学習に関する情報提供、相談機能の向上を図るため、引き続き、生涯学習活動の支援体制の充実に取り組んでいく。							

平成29年度教育委員会事務事業点検評価(平成28年度実施事務事業)評価表											
								整理番号	2		
								担当部課	生涯学習部	社会教育課	
事務事業	514001	生涯学習推進事業									
事業区分	事業区分	実施計画事業	施策体系	514020	生涯学習の機会や場の充実						
区分	必要性	高い	有効性	高い	効率性	普通					
	方向性(第一次)	現行どおり	改善、効率化の内容		方向性(第二次)						
対象	市民										
事務事業目的	誰もが、生涯をとおして豊かに学び、学びをとおして、自分を磨き高めるとともに、学びの成果を社会のなかで活かすことができるよう、生涯学習の充実を図ります。										
事務事業内容	生涯学習に取り組む機会や学習の成果を発表する場の充実、生涯学習に取り組む市民団体の活動の促進に向けて各種講座等を開催します。										
実施形態	一部委託										
成果指標	生涯学習・社会教育に関する事業への参加者数										
活動指標	(活動指標1) 「さやま学びの仲間たち」への掲載団体数 (活動指標2) 生涯学習ボランティアの活動件数 (活動指標3)										
目標達成状況			平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度				
	成果指標	予定	550,000	600,000	740,000	780,000	220,600				
		単位:人	実績	773,472	739,319	773,472	758,101	207,100			
	活動指標1	予定	490	500	500	500	1,460				
		単位:団体	実績	496	468	489	403	1,330			
	活動指標2	予定	5,000	6,500	8,000	10,000	368				
		単位:件	実績	8,335	12,225	15,424	16,455	311			
	活動指標3	予定	2,400	1,300	2,000	2,100					
		単位:	実績	961	1,868	2,323	2,100				
	トータルコスト(千円)	予定	7,774	13,624	23,942	29,493	17,039				
実績		30,955	30,284	23,535	26,503	18,223					
見直し実績											
事務事業評価	必要性	学びを通して自分を磨き高め、学びの成果を社会に活かすうえで、生涯学習の機会や場の充実を図ることは重要であり、本事業の必要性は高い。									
	有効性	社会教育課、公民館、富士見集会所、博物館、図書館で実施した事業において20万人を超える参加者がおり、こうした点では、本事業は、市民の生涯学習への参加促進を図るうえでの有効性は高い。									
	効率性	入間川小学校開放教室の施設管理や各種講座の企画運営を業務委託することで、生涯学習の推進に係る業務の効率化が図られた。									
	方向性	生涯学習の推進については、今後も市民と協働して事業を進めていく。									

平成29年度教育委員会事務事業点検評価(平成28年度実施事務事業)評価表							
			整理番号	3		担当部課	生涯学習部 中央公民館
事務	公民館管理事業						
事業	事業区分	その他の事業	施策体系	514020	生涯学習の機会や場の提供		
区分	必要性	高い	有効性	高い	効率性	高い	
	方向性(第一次)	現行どおり	改善、効率化の内容		方向性(第二次)		
対象	各公民館						
事務事業目的		生涯学習の拠点として、市民に生涯学習に取り組む場を提供し、市民の生涯学習活動の促進を図ります。					
事務事業内容		公民館11館の施設を適正に管理し、公民館登録団体等に生涯学習活動の場として貸し出します。					
実施形態		直営(一部指定管理)					
成果指標		施設の利用率					
活動指標		(活動指標1) 施設の利用件数 (活動指標2) 施設の利用人数 (活動指標3)					
目 標 達 成 状 況			平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
	成果指標	予定	58.20	38.35	40.18	40.01	42.07
	単位: %	実績	38.35	40.18	40.01	42.07	40.40
	活動指標1	予定	29,000	50,550	50,814	52,574	49,765
	単位: 件	実績	50,550	50,814	52,574	49,765	46,685
	活動指標2	予定	415,000	655,157	645,970	660,981	660,981
	単位: 人	実績	655,157	645,970	660,981	617,831	564,778
	活動指標3	予定					
	単位:	実績					
	トータルコスト	予定	211,672	225,376	226,659	226,291	222,504
(千円)	実績	208,165	224,642	226,105	221,271	216,702	
見直し実績							
事 務 事 業 評 価	必要性	市民の学習活動の場としての利用を通して、市民の生涯学習活動の促進を図るうえで、必要性は高い。					
	有効性	施設の利用件数が46,685件、利用者も延べ564,778人であり、市民の生涯学習活動の促進を図るうえで、本事業は有効に機能している。 (なお、平成29年度は新狭山公民館が休館であったため前年度に比較して利用件数、利用者とも減となっている。)					
	効率性	指定管理者制度の導入、委託契約内容の見直し等により、事業の効率化が図られた。					
	方向性	地域の生涯学習の拠点として、生涯学習に取り組む場や成果発表する場とし、利用を促進していく。					

平成29年度教育委員会事務事業点検評価(平成28年度実施事務事業)評価表												
								整理番号	4	担当部課	生涯学習部	中央公民館
事務事業	公民館講座等運営事業											
	事業区分	その他の事業		施策体系	514020	生涯学習の機会や場の充実						
区分	必要性	高い		有効性	高い		効率性	高い				
	方向性(第一次)	現行どおり		改善、効率化の内容			方向性(第二次)					
対象	各公民館											
事務事業目的		生涯学習の拠点として、市民に生涯学習に関する機会を提供し、市民の生涯学習活動の促進を図るとともに、社会教育の振興を図ります。										
事務事業内容		生涯学習に関する講座等を開催するとともに、社会教育事業として、現代的課題や地域の課題に関する講座等を開催します。										
実施形態		直営(一部指定管理)										
成果指標		講座等の延べ参加者数										
活動指標		(活動指標1) 講座等の件数 (活動指標2) 講座等の延べ開催回数 (活動指標3)										
目標達成状況			平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度					
	成果指標	予定	135,000	118,315	102,684	123,740	140,270					
	単位: 人	実績	118,315	9,349	112,491	140,270	142,984					
	活動指標1	予定	350	369	356	347	393					
	単位: 件	実績	369	324	388	417	415					
	活動指標2	予定	1,450	1,538	1,329	1,292	1,691					
	単位: 回	実績	1,538	1,208	1,414	1,545	1,640					
	活動指標3	予定										
	単位:	実績										
	トータルコスト	予定	85,808	84,218	92,843	93,490	89,405					
(千円)	実績	84,657	83,178	92,658	90,993	85,936						
見直し実績												
事務事業評価	必要性	市民の地域学習の促進を図るうえで、必要性は高い。										
	有効性	講座等に延べ142,984人の参加者があり、現代的課題や地域課題などをテーマとした講座の開催を通じて、市民の地域学習の促進に有効に機能している。										
	効率性	実費相当分の参加費を徴収し、受益者負担の適正化を図ることにより、事業の効率化が図られた。										
	方向性	今後も現代的課題や地域課題の取り組みを強化し、市民の地域学習の促進を図っていく。										

平成29年度教育委員会事務事業点検評価(平成28年度実施事務事業)評価表									
			整理番号	5			担当部課	生涯学習部	社会教育課
事務事業	514011	富士見集会所改修整備事業							
	事業区分	実施計画事業	施策体系	514020	生涯学習の機会や場の充実				
区分	必要性	高い	有効性	高い	効率性	高い			
	方向性(第一次)	現行どおり	改善、効率化の内容		方向性(第二次)				
対象	富士見集会所								
事務事業目的	住民の教養の向上、生活文化の振興及び同和教育の充実に資するため、社会教育の推進の場として設置された集会所施設の改修を実施し、利用者の利便性の向上と施設の老朽化を防ぐことを目的とします。								
事務事業内容	富士見集会所の老朽化に伴い、狭山市公共建築物回収計画に基づき、改修を行いません。								
実施形態	直営								
成果指標									
活動指標	(活動指標1) 施設改修工事設計の進捗率 (活動指標2) 施設改修工事の進捗率 (活動指標3)								
目標達成状況			平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度		
	成果指標	予定							
		実績							
	単位:								
	活動指標1	予定	80						
		実績	100						
	単位: %								
	活動指標2	予定	0						
		実績	0						
単位:									
活動指標3	予定								
	実績								
単位:									
トータルコスト(千円)	予定	1,929	0	0	0	0	0		
	実績	1,872	0	0	0	0	0		
見直し実績									
事務事業評価	必要性	利便性の向上や施設の機能を維持するために、老朽化した集会所の施設・設備を計画的に改修することの必要性は高い。							
	有効性	利便性の向上を図るうえで、本事業の有効性は高い。							
	効率性	耐震補強の工事を併せて進めることにより、事業の効率化が図られている。							
	方向性	耐震補強の工事を併せて進めることにより、利用者のために集会所閉所期間の短縮を図る。							

平成29年度教育委員会事務事業点検評価(平成28年度実施事務事業)評価表									
			整理番号	6	担当部課		生涯学習部 社会教育課		
事務事業	514011 富士見集会所耐震補強事業								
	事業区分	実施計画事業	施策体系	514020	生涯学習の機会や場の充実				
区分	必要性	高い	有効性	高い	効率性	高い			
	方向性(第一次)	現行どおり	改善、効率化の内容		方向性(第二次)				
対象	富士見集会所								
事務事業目的		公共建築物(富士見集会所)の耐震診断の結果、耐震改修が必要なため、耐震設計・耐震改修工事を実施します。							
事務事業内容		公共建築物(富士見集会所)の耐震改修設計、施工管理委託および耐震改修工事を実施します。							
実施形態		直営							
成果指標									
活動指標		(活動指標1)耐震設計の進捗率 (活動指標2)耐震改修工事の進捗率 (活動指標3)							
目標達成状況			平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度		
	成果指標	予定							
		実績							
	単位:								
	活動指標1	予定	80						
		実績	100						
	単位: %								
	活動指標2	予定	0						
		実績	0						
単位:									
活動指標3	予定								
	実績								
単位:									
トータルコスト(千円)	予定	3,080	0	0	0	0	0	0	
	実績	2,844	0	0	0	0	0	0	
見直し実績									
事務事業評価	必要性	耐震診断の結果に基づくため、必要性は高い。							
	有効性	耐震診断の結果に基づくため、本事業の有効性は高い。							
	効率性	改修整備の工事を併せて進めることにより、事業の効率化が図られている。							
	方向性	改修整備の工事を併せて進めることにより、利用者のために集会所閉所期間の短縮を図る。							

平成29年度教育委員会事務事業点検評価(平成28年度実施事務事業)評価表						
			整理番号	7	担当部課	生涯学習部 社会教育課
事務事業	514016	新狭山公民館更新事業				
	事業区分	実施計画事業	施策体系	514020	生涯学習の機会や場の充実	
区分	必要性	非常に高い	有効性	非常に高い	効率性	非常に高い
	方向性(第一次)	現行どおり	改善、効率化の内容		方向性(第二次)	
対象	公民館					
事務事業目的		老朽化した新狭山公民館を建て替え、快適な学習環境を確保します。				
事務事業内容		新狭山地区センターを統合した新たな新狭山公民館として建て替えます。				
実施形態		直営、一部委託				
成果指標		新狭山公民館更新事業の進捗率				
活動指標		(活動指標1) 設計業務の進捗率 (活動指標2) 解体工事の進捗率 (活動指標3) 新築工事の進捗率				
目標達成状況		平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
	成果指標	予定		30	50	92.3
	単位: %	実績		20	50	98
	活動指標1	予定		100	100	100
	単位: %	実績		50	100	100
	活動指標2	予定		-	-	100
	単位: %	実績		-	-	100
	活動指標3	予定		-	-	92.3
	単位: %	実績		-	-	95
	トータルコスト(千円)	予定	0	0	31,275	58,254
	実績	0	0	7,262	74,148	257,801
見直し実績						
事務事業評価	必要性	施設の老朽化が進み、バリアフリーや耐震性にも十分に対応できないなかで、市民の学習活動及び地域活動を推進するためには、本事業の必要性は高い。				
	有効性	学習環境の充実が図られることから、本事業の有効性は高い。				
	効率性	新狭山地区センターとの統合により、市民の利便性の向上を図るとともに、施設の運営経費の節減と効率化が図られた。				
	方向性	新狭山公民館の老朽化に対応して、施設の更新を計画的に推進する。平成29年度6月の開館を予定し事業を進める。				

平成29年度教育委員会事務事業点検評価(平成28年度実施事務事業)評価表							
			整理番号	8	担当部課	生涯学習部 社会教育課	
事務事業	514021	入曽公民館更新事業					
	事業区分	実施計画事業	施策体系	514020	生涯学習の機会や場の充実		
区分	必要性	非常に高い	有効性	非常に高い	効率性	非常に高い	
	方向性(第一次)	改善、効率化	改善、効率化の内容	目的、手段の変更	方向性(第二次)		
対象	公民館						
事務事業目的	老朽化した入曽公民館を建て替え、快適な学習環境を確保します。						
事務事業内容	狭山市総合計画実施計画に基づき、入曽公民館を建て替えます。						
実施形態	直営、一部委託						
成果指標	入曽公民館更新事業の進捗率						
活動指標	(活動指標1) 設計業務の進捗率 (活動指標2) 新築工事の進捗率 (活動指標3)						
目標達成状況			平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
	成果指標	予定			-	10	0
	単位: %	実績			-	10	0
	活動指標1	予定			-	-	0
	単位: %	実績			-	-	0
	活動指標2	予定			-	-	0
	単位: %	実績			-	-	0
	活動指標3	予定					
	単位:	実績					
	トータルコスト(千円)	予定	0	0	5,275	49,026	18,099
	実績	0	0	5,321	16,130	10,847	
見直し実績							
事務事業評価	必要性	施設の老朽化が進み、バリアフリーや耐震性にも十分に適応できないなかで、市民の学習活動及び地域活動を推進するためには、本事業の必要性は高い。					
	有効性	学習環境の充実が図られることから、本事業の有効性は高い。					
	効率性	市民の利便性の向上を図るとともに、施設の運営経費の節減と効率化が図られる。					
	方向性	公民館を取り巻く状況等を踏まえ、入曽地域交流施設(仮称)として整備する。					

平成29年度教育委員会事務事業点検評価(平成28年度実施事務事業)評価表							
				整理番号	9	担当部課	生涯学習部 中央公民館
事務事業	514036	公民館空調改修事業					
	事業区分	実施計画事業	施策体系	514020	生涯学習の機会や場の充実		
区分	必要性	高い	有効性	非常に高い	効率性	高い	
	方向性(第一次)	現行どおり	改善、効率化の内容		方向性(第二次)		
対象	各公民館						
事務事業目的	老朽化した公民館の空調設備を改修し、快適な学習環境を確保します。						
事務事業内容	公民館の空調設備の老朽化に伴い、狭山市公共建築物改修計画に基づき、空調設備の改修を計画的に行います。						
実施形態	直営						
成果指標	空調設備の改修が必要な公民館(6館)に対する改修が完了した公民館の割合						
活動指標	(活動指標1) 空調改修工事の件数 (活動指標2) (活動指標3)						
目標達成状況			平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
	成果指標	予定	33.33%	50.00	66.67	66.67	83.33%
	単位: %	実績	33.33%	50.00	66.67	66.67	83.33%
	活動指標1	予定	2	1	1	0	1
	単位: 件	実績	2	1	1	0	1
	活動指標2	予定					
	単位:	実績					
	活動指標3	予定					
	単位:	実績					
	トータルコスト(千円)	予定	120,170	52,294	54,683	2,978	31,221
	実績	92,668	50,776	54,522	522	29,958	
見直し実績							
事務事業評価	必要性	快適な学習環境の確保や施設の機能を維持するために、老朽化した公民館の空調設備を計画的に改修することの必要性は高い。					
	有効性	快適な学習環境の確保を図るうえで、本事業の有効性は高い。					
	効率性	狭山台公民館の工事を計画的に進めることにより、事業の効率化が図られた。					
	方向性	今後も狭山市公共建築物改修計画に基づき計画的に改修工事を進めることにより、快適な学習環境の確保を図る。					

平成29年度教育委員会事務事業点検評価(平成28年度実施事務事業)評価表										
				整理番号	10			担当部課	生涯学習部 中央図書館	
事務	図書館管理事業									
事業	事業区分	その他の事業		施策体系	514020	生涯学習の機会や場の充実				
区分	必要性	高い		有効性	高い		効率性	高い		
	方向性(第一次)	現行どおり		改善、効率化の内容			方向性(第二次)			
対象	図書館利用者									
事務事業目的		図書館施設を適切に維持管理し、利用者に快適な学習の場と機会を提供します。								
事務事業内容		図書館施設・設備の維持管理、事務用品や備等の管理、その他図書館運営に必要な業務を総合的に管理します。								
実施形態		直営・指定管理館(狭山台図書館)								
成果指標		図書館来館者数								
活動指標		(活動指標1) 図書館の開館日数 (活動指標2) 図書館の夜間開館日数 (活動指標3)								
目 標 達 成 状 況			平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度			
	成果指標	予定	590,000	550,000	408,291	500,000	540,000			
	単位: 人	実績	564,063	551,694	412,703	515,790	545,323			
	活動指標1	予定	291	284	295	293	318			
	単位: 日	実績	284	289	296	293	318			
	活動指標2	予定	146	136	123	143	318			
	単位: 日	実績	136	140	123	143	318			
	活動指標3	予定								
	単位:	実績								
	トータルコスト	予定	78,963	78,645	99,572	75,712	72,505			
(千円)	実績	77,919	80,618	102,142	73,810	71,729				
見直し実績										
事 務 事 業 評 価	必要性	市民の学習ニーズは多様化、高度化しており、社会教育、生涯学習の場として図書館の果たす役割は大きいことから、本事業の必要性は高い。								
	有効性	夜間開館はサービスとして定着しており、一定の利用がある。								
	効率性	適切に施設の管理を行うため、専門の業者に設備の管理や警備等の業務を委託している。								
	方向性	図書館施設を適切に維持管理し利用者に提供するため、事業を継続して実施していく。								